

「1年産業社会と人間」3学期外部講師による講演会

「医療担当の編集委員という職業からみえる「いのち」「働く」とは何か学ぶ」

日時 令和4年1月24日(月)

講師 安藤 明夫様 中日新聞 編集局 編集委員

「産業社会と人間」の授業の一環として、新聞記者としての経験から「働くとは」「生きるとは」という視点から職業観について学ぶという目的で、講演会が実施されました。2人の女性の人生について取材された中から、高校生に伝えたいことを熱心に語ってくださいました。いのちの尊さはもちろんのこと、「生きること」、「働く」ことについてもう一度深く考えることができた講演会でした。



なにが幸せかなんてわからない。
幸せは、見つけるものじゃなくて感じるものだから。
いまの生活を幸せに感じることに。
当たり前の生活が幸せだってこと。

それが、一番の親孝行なんじゃないかなって思ったり。
難しいね…
歳を重ねていくごとに、幸せの形だって変わる。
今年の両親への誕生日プレゼントは…
形あるものはないけれど。私、無職だからねー
今年、一年、元気に笑って過ごすこと
これで我慢してもらいましょうかね…
お父さん、お母さん、お誕生日おめでとう。

